

# 新型コロナウイルス 緊急対応策と相談窓口

**緊急対応策、第3弾 30億5,400万円 (第1弾~第3弾、合計 35億9,000万円)**

令和元年度補正予算 23億8,800万円  
 感染拡大防止対策と医療提供体制の整備

- 介護施設等の感染拡大防止対策(10億1,429万円)
- マスク3,013万枚・消毒液3,3万リットルの配布・施設の洗浄(5億6,843万円)
- 多床室の個室化改修費補助、施設数4か所(4,995万円)
- 医療提供体制の強化(2億1,968万円)
- 入院医療機関の設備整備(人工呼吸器、簡易陰圧装置、体外式膜型人工肺等)

学校の臨時休業に伴って生じる課題への対応

- 生活福祉資金貸付制度の拡充(11億5,400万円)

令和2年度補正予算 6億6,600万円  
 感染拡大防止対策と検査・医療提供体制の強化

- 多床室の個室化改修費補助、施設数14か所(4,738万円)
- 感染症指定医療機関等へのマスク・消毒液の配布(6,818万円)
- 保険適用PCR検査の公費負担(6,435万円)

中小企業への更なる支援策(下記参照)

- 融資限度額の拡大
- 融資期間(据置期間)の延長
- 融資利率0.5%の引き下げ(県0.3%、金融機関0.2%)

※予算特別委員会において、「県の融資制度を利用した場合、実行まで通常よどのくらい速いのか。」と質問し、「通常では2週間程度だが、今までに利用している企業であれば早めに融資ができると考えている。」と答弁を引き出し、より早い実効になるように県からも後押しを要望しました。

## 埼玉県中小企業制度融資 経営安定資金・経営あんしん資金・緊急借換資金

資金名	経営安定資金		経営あんしん資金
	災害復旧関連	特定業種関連	
対象者要件	売上高等が前年同期比で <b>15%以上減少</b> (危機関連保証利用) <b>20%以上減少</b> (セーフティネット保証利用)	売上高等が前年同期比で <b>5%以上減少</b> ※経済産業大臣が指定する業種の方向け	売上高等が前年同期比で <b>減少又は減少見込</b>
市町村発行の認定書	必要	必要	不要
融資限度額	設備・運転資金 1億6,000万円	運転資金 1億円	運転資金 1億円
融資利率(以内)	年0.5%	年0.6%	年0.8%
保証料率(以内)	年0.8%	年0.68%	年0.45%~1.64%(財務状況による)
融資期限	1年超10年以内(据置3年以内※)	1年超10年以内(据置3年以内)	1年超10年以内(据置3年以内)

資金名	緊急借換資金
対象	新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、売上高が過去3年のいずれかの同期に比べて <b>減少</b> している事業者
借換対象	信用保証協会の保証付き融資(新規で必要となる運転資金を含めて借換できます)
融資利率	金融機関の所定利率
融資限度額	最大1億5,000万円(十分な借換ニーズに対応できます)
融資期間	最大10年間(うち据置最大1年間(既存借入金の毎月の返済負担を軽減できます))
信用保証料	年0.45%~1.64%以内 ※セーフティネット保証や危機関連保証が利用できる場合があります。
保証人	個人事業主(原則として不要) 法人(原則として代表者以外の連帯保証人は不要)
担保	金融機関・保証協会との協議による

融資申込相談先 川口商工会議所(経営支援課) TEL:048-228-2220(相談時間:平日9:00)

## LINE公式アカウント開設 新型コロナ対策パーソナルサポート

埼玉県は3月24日から、LINE株式会社の協力の下、県民サポートセンターによる電話対応に加え、LINEを活用し一人ひとりの状態に合わせた情報やサポートの提供、問い合わせに対して適切な相談先などの案内を開始します。(QRコード参照)



## 県民サポートセンター



県民サポートセンターでは、一般的な相談のほか、感染が疑われる場合には専門外来につなぐ帰国者・接触者相談センターを御紹介するなど新型コロナウイルス感染症に関する御相談に一元的に対応しています。 ※聴覚に障害のある方をはじめ、電話での御相談が難しい方は、FAXを御利用ください。FAXによる御相談の場合、回答までにお時間をいただく場合があります。

保健医療部保健医療政策課 ファクシミリ:048(830)4808

## 臨時給付金(仮称) 1人当たり10万円を一律に給付予定

政府は、新型コロナウイルス感染症に対する緊急経済対策として、国民1人当たりにつき10万円を一律に給付する考えを公表いたしました。また、総務省では、感染症の影響を受け収入が減少し、生活に支障をきたす世帯に対して臨時の支援を行うため、コールセンターを開設いたしました。



立憲民主党  
The Constitutional Democratic Party of Japan

埼玉県議会議員 (川口市)

# しらね だいすけ

Shirane Daisuke  
Four of policy 2020

やります!  
できます!  
届けます!

県政報告 Vol.4

## 2月定例会閉会!

令和2年度予算案と  
新型コロナウイルスへの対応

### 予算特別委員会において質問を行いました

3月27日、埼玉県議会2月定例会(2月20日開会)が閉会いたしました。今回の定例会では、令和2年度の一般会計予算案と、新型コロナウイルス感染症に対する緊急対応策の補正予算が審議されました。しらねだいすけは、予算特別委員会において、各部局に対して質問を行いましたので、ご報告いたします。 ※質問の内容は、本レポート3Pに記載をしています。

### 埼玉県独自の中小企業への支援策

4月17日、大野県知事は、埼玉県独自の中小企業への支援策として、緊急事態措置期間の4月8日から5月6日までの29日間につき、7割以上について営業できなかった、休業した企業に対して、20万円を支給する考えを公表いたしました。(複数の事業所を有する場合は、10万円を加算し30万円を支給)また、この支援策では、業種の縛りや、売上げの多寡も求めません。これは、条件を緩やかにすることで、幅広く、また可能な限り要件を下げ、迅速に対応するための措置になります。

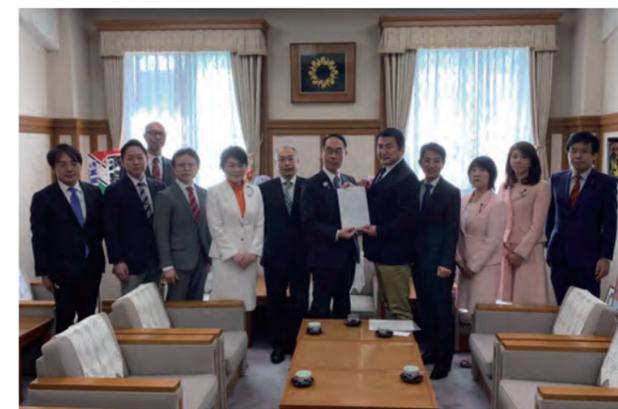
### イベント自粛の中、強行に開催された格闘技イベントについて

3月22日、さいたまスーパーアリーナで開催された、K1 World GP2020について、政府から自粛要請を大野県知事が受けた経緯とその対処について大野県知事に質問をしました。安全対策がしっかり出来ているか確認するため、県知事自ら現地に行き確認をしたとの事でした。



## 大野知事に要望書

会派として3回目の提出



3月24日、埼玉民主フォーラム会派は、新型コロナウイルス対策について、3回目の要望を大野県知事に行いました。発熱外来の設置や、軽症患者用の宿泊施設の借上げ、中小企業の支援など6項目を要望いたしました。大野県知事からは、クリニックなどの医療機関では、新型コロナウイルスの問い合わせに対して、保健所への相談を促し診療を拒否するケースがあるなど、混乱が生じるケースがあり、一般診療と導線を分ける方法を検討していると発言がありました。

# 令和2年度

# 一般会計予算

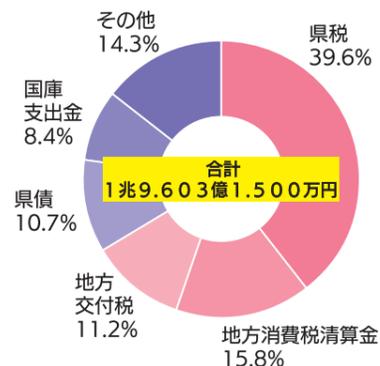
## 令和2年度 一般会計予算(当初)

～安心・元気のスタートアップ予算～

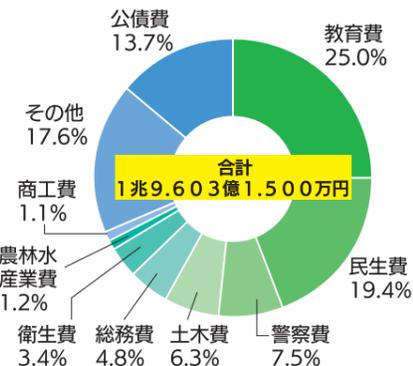
# 1兆9,603億1,500万円

※令和元年度、1兆8,884億6,000万円から3.8%増

### 歳入予算の財源別内訳



### 歳出予算の款別内訳



### 予算案のポイント!

**自主財源比率**→県税、地方消費税清算金、繰入金、その他自主財源による比率が、62.7%と高い水準にある。

**県税収入**→税制改正や海外経済の動向などの影響を受けた法人2税をはじめ、多くの税目で減収となるものの、地方消費税が大幅な増収となることにより、14億円の増加。

**公共事業費**→台風19号での被災を踏まえ、近年激甚化する自然災害から人命・財産を守るため、「防災・減災・国土強靱化のための3か年緊急対策」など防災・減災対策を強力に推進。

**県債残高**→将来世代に過大な負担を残さないよう、真に必要な事業に重点化した上で、後年度の財政負担に考慮しながら活用。・臨時財政対策債等を除く県債残高は、1兆8,989億円で18年連続減少。

## しらねが提言を続けている政策の状況

### 特別支援学校の整備 37億2,000万円

- ・南部地域特別支援学校(仮称)等の増築(戸田翔陽高校敷地内)
- ・川口特別支援学校の改修 **地域からの要望!**

### 後期研修医の獲得・定着 5,400万円

- ・後期研修医の誘導・定着を図るため、後後期研修医に対する研修資金貸付枠の拡充 **9月定例会で質問!**

### (仮称)川口北警察署庁舎の新設 13億100万円

- ・開署予定:令和8年度(西立野、戸塚安行駅南側) **9月定例会で質問!**

### 埼玉高速鉄道の延伸の検討 600万円

- ・埼玉高速鉄道線(地下鉄7号線)延伸の調査検討 **9月定例会で質問!**

### 河川改修費 ・対策工事 **地域からの要望!**

## 川口市に関する政策の状況

### 屋内50m水泳場及びスポーツ科学拠点施設整備の推進

- ・川口市神根運動場、上尾運動公園、浦和美園地区が候補予定...上尾市運動公園が有力

### SRの運賃改定

- ・東京メトロパス、一日乗車券の値下げ **以前からの提言が実現!**

### 川口市のいじめ問題

- ・教育委員会内に行政職の法務担当職員を配置 **奥ノ木市長に要望!**

### 川口特別支援学校の改修 駐車場の様子



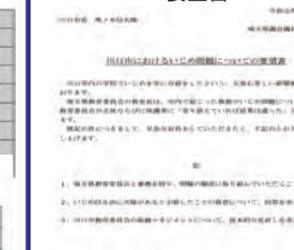
### 河川改修費 新芝川の漏水・浸透の様子



### SRの運賃改定 東京メトロパス、一日乗車券

乗車区間	現行運賃		改定案の運賃	
	大人	小児	大人	小児
川口出陣券	840円	430円	800円	410円
南武出陣券	940円	490円	880円	450円
池袋出陣券	1,000円	510円	940円	490円
新大塚出陣券	1,060円	550円	1,000円	510円
戸塚出陣券	1,140円	570円	1,080円	530円
池袋出陣券	1,200円	610円	1,120円	570円

### 川口市のいじめ問題 要望書



## Profile ~しらね だいすけの足跡~

1979年5月13日生まれ、川口市朝日出身、十二月田(しむすだ)小・中学校卒業、正則学園高校卒業、ボストン大学(政治科学学部)卒業 <留学中マンチェスター市市長室でインターン経験>、富士通(株)入社し、営業とSEのビジネス支援部隊に配属→退社、2007年の統一地方選挙で市内交通網(特に、コミュニティバス路線網)の再構築、市議会の見える化など市政の改善を目指し市議会議員に立候補、2位(4764票)で市議会最年少(27歳)当選を果たす。鳩ヶ谷から埼玉県議会議員選挙立候補するも惜敗。捲土重来を期し、翌日から活動、石田勝之元衆議院議員秘書を経験し、2015年合併後初の新川口市選挙区で埼玉県議会議員に立候補するも次点。朝日2丁目副町会長歴任。2019年の埼玉県議会議員選挙で初当選。

現在:学習塾等を経営、川口市消防団員、川口市立十二月田中学校同窓会会長、NPO法人メディカルヘルスケア療法協会顧問、川口むさし野RC所属、(公社)川口青年会議所卒業【令和2年度:企画財政常任委員会、公社事業対策特別委員会 所属】

発行:埼玉民主フォーラム川口支部

しらねだいすけ



〒332-0001 川口市朝日2-17-7

TEL:048-229-0461 FAX:048-229-0462

http://www.daisuke-shirane.jp



# 予算特別委員会

# 担当部局への質問項目

## 警察官の定数外措置の見直しについて(警察本部)



15人はどの地域に増員予定なのか、また、増員による警察官一人当たりの負担割合の変化はいかがか。



15人分の配置先については、予算案が議会で承認されれば、具体的に検討することになるが、治安情勢を考慮しつつ負担の高い警察署を中心に配置したいと考えており、県南県東地域の警察署が中心となるものと考えている。どの程度負担が緩和されるかということであるが、今回の定数外措置拡大による15人の実質的増員により、警察官一人当たりの人口負担は0.82人分緩和される。県警察としては、引き続き警察官の増員を国に対して要望していくとともに業務の合理化、人員の戦略的な再配置等により必要な警察力を確保できるように努めていきたいと考えている。

## (仮称)川口北警察署の早期建設について(警察本部)



都市計画変更等の手続が早まれば、基本設計以降の工程もスピードアップできるものと考えてよろしいか。



都市計画変更等手続については、計画の主体である川口市において行うもので、同市からは過去の例からも相当期間を要すると聞いている。警察としては、川口市の進行具合等を確認しながら柔軟に対応していく。

## 運転免許の自主返納について(警察本部)



「申請取消」という言葉を変更、若しくはその記載をなくした方が良いと考えるのがいなかか。



交通安全に配慮され、自らの意思により運転免許を返納された方の運転免許証の裏面に記載する言葉への配慮は、指摘のとおりと考える。その「申請取消」という記載の在り方については、検討していく。

## 九都県市合同防災訓練について(危機管理防災部)



令和2年度の訓練は前年と比べてどの点で違うのか。川口市は外国人居住者が多いので、外国人の参加を含めて変更点やメインとなるものがあるのか。



川口市には外国人の住民の方が多い。そこで、外国人の方に、地震発生直後の安否確認とか、避難誘導、応急救護、初期消火といった訓練に、被災者ではなく防災の担い手として、参加していただくものである。

## 県有施設への公衆Wi-Fi整備の推進について(企画財政部)



埼玉県は、人口に対するWi-Fi設置数が民間会社の調査によると、全国最下位という数値になっており、Wi-Fi過疎県と言えます。例えば、川口市のSKIPシティにおいても、彩の国ビジュアルプラザには設置されていて、同じ敷地内の産業技術総合センターには設置されていません。産業技術の最先端の施設にWi-Fiが設置されていないのはいかがなものか。施設を所管する産業労働部とは、Wi-Fi整備について横断連携をしているのかお聞きいたします。



Wi-Fi整備にあたっては、防災と観光の観点から整備を進めている。企業活動を想定した整備について産業労働部と議論はしていない。ご指摘をいただいたので、所管する施設において利用形態を踏まえて、必要性を産業労働部としっかりと検討していきます。

## 若者人材の県内企業への就職支援について(産業労働政策課)



「若者人材の県内企業への就職支援」のうち、「県内大学生等の県内企業への就職促進」は新規事業となっている。これは、令和2年度当初予算歳出予算の事業概要の「県内大学生のためのキャリア教育・就職活動モデル構築事業」と「県内企業応援インターンシップ事業」を合算したものと理解してよいか。



リクルートワークスが行った第36回ワークス大卒求人倍率調査において、求人倍率が高い業種を上げると、流通約11倍、建設業約6倍、製造業1.97倍、そういった業種については人を多く求めていると考えている。

## 若者世代の非正規雇用問題について(産業労働政策課)



全国で50万人の不本意非正規の方がいるが、埼玉県ではどれくらいいるのか把握しているのか。若者世代の非正規雇用は正規雇用よりも生涯賃金が低くなるため、若年層からも対策が必要と感じるが、どうか。



埼玉県内で就職氷河期世代のうち、不本意非正規の方は国の推計によると約3万人いる。若年層の支援に力を入れないと生涯の所得がかなり違ってくる。先ほども大企業・中小企業の離職率のところで説明をしたが、給与面で5,000万円以上も違ってくるというデータもあるので、若いうちから手を打っていきたく考えている。県では、ヤングキャリアセンターという若者に特化した施設を設置している。この施設で利用者に対して専門のキャリアカウンセラーが、しっかりとどのような仕事がいかがを案内したり、求職者向けセミナーなども実施している。こうした機関も使って、しっかりと若年から正規雇用につながるよう支援していく。